

申込区分	
住宅名	

受付番号	
※	番

一次審査	資格審査伺				
	決裁	年月日			
	※	※			
寝室数	構造	浴室	浴槽	家賃	時期指定
※	※	※有・無	※有・無	※	※
住宅番号	※				

府営住宅入居申込書

特定公共賃貸住宅 特別募集

指定管理者 代表者様

年 月 日

この申込書の記載内容が事実と相違するときは申込みを無効とされても異議のないことを誓約し、暴力団員であるかどうかについて大阪府警察本部長の意見を聴くことに同意の上、次のとおり申込みます。

申込者	住所	(〒 -)	フリガナ	
	フリガナ		勤務先	
府営住宅に入居しようとする者	氏名		所在地	
	電話 ()	-	電話 ()	-

フリガナ	年齢	続柄	配偶者(夫妻)の有無	同居別居の別	職業 勤務先(会社名)	就職した年月	収入の状況	
							給与・年金・その他所得の別	年間総収入(総所得)金額
氏名		本人	有・無	同・別		年月	給与・年金・その他	円
			有・無	同・別		年月	給与・年金・その他	円
			有・無	同・別		年月	給与・年金・その他	円
			有・無	同・別		年月	給与・年金・その他	円
			有・無	同・別		年月	給与・年金・その他	円
			有・無	同・別		年月	給与・年金・その他	円

あなたが住宅を必要としている事情は？ (あてはまるものに○印をつけ、必要事項を記入してください。)	計算後の月収額 (申込書の裏の月収額を書いてください。)	円
---	------------------------------	---

<p>(1) いま住んでいる住宅の種類</p> <p>ア. 本人の持家 イ. 親族の持家</p> <p>ウ. 借家 (アパート・文化住宅・マンション・一戸建)</p> <p>エ. 社宅・寮 オ. 府営住宅 カ. 公社・UR</p> <p>キ. 市・町・村営住宅 ク. 雇用促進住宅 ケ. 間借り</p> <p>コ. その他 ()</p> <p>(2) 家賃 _____ 円</p> <p>(3) 現在の家族構成 _____ 人 本人・配偶者・子供・父・母・兄弟姉妹・その他 ()</p> <p>(4) 住宅の部屋数 _____ 室 畳数 _____ 畳</p> <p>(5) 申込者と府営住宅に入居しようとする者の中に家屋の所有者が ア. いる イ. いない</p> <p>⑩ アに○印をされた方は府営住宅入居前に申込者及び府営住宅に入居しようとする者以外に所有権を移転する必要があります。</p>	<p>(6) 住宅を必要としている理由</p> <p>A 家賃が高い B 住宅が狭い</p> <p>C 設備が不十分 D 住宅が古くいたんでいる</p> <p>E 環境が悪い F 災害の危険がある</p> <p>G 他の世帯と同居している (他の世帯の構成)</p> <p>H 正当な理由による立退きの要求を受けている</p> <p>I 通勤に不便 (時間 分)</p> <p>J 結婚するため (年 月 予定)</p> <p>⑪ 婚約者との申込みの場合は、原則として入居の手続き時に、「婚姻届の受理証明書」など、すでに婚姻していることを証明する書類が必要です。[婚姻前 (1ヵ月以内) から入居することも可能ですが、その場合は、媒酌人、親族などによる婚約を確認できる書類が必要です。]</p> <p>K 高齢者世帯と親族との近居</p> <p>L その他</p>
--	--

(注) 1. 月収額は、申込みのしおりの計算例によります。 2. ※印のある欄は、記入しないでください。 3. 配偶者(夫・妻)の有無を必ず記入してください。 4. 現在別居中の方と同居しようとする場合は下欄(1その他の)の空欄にその理由を記入してください。

申込家族の収入を確かめて月収額を計算してください。

所得者が2名以上いる場合は、それぞれの所得の計算方法に従って月収計算をしてください。

給与所得者記入欄

年間総収入金額				年間総収入金額			
(なまえ)	百	十	万	千	百	十	円

年金所得者記入欄

年間総収入金額				年間総収入金額			
(なまえ)	百	十	万	千	百	十	円

年間総収入金額から、 年間給与所得金額を計算する方法

年間総収入金額	年間給与所得金額	
㉗ 551,000円未満	年間給与所得=0	
㉘ 551,000円以上 1,619,000円未満	年間総収入金額 - 550,000円 - 最高10万円※	
㉙ 1,619,000円以上 1,620,000円未満	年間給与所得=1,069,000円	
㉚ 1,620,000円以上 1,622,000円未満	年間給与所得=1,070,000円	
㉛ 1,622,000円以上 1,624,000円未満	年間給与所得=1,072,000円	
㉜ 1,624,000円以上 1,628,000円未満	年間給与所得=1,074,000円	
㉝ 1,628,000円以上 1,800,000円未満	-10万円	
㉞ 1,800,000円以上 3,600,000円未満		年間総収入金額を4000で割り、その答えの1円未満を切捨てた後に4000を掛け戻して計算した額を、右のAにあてはめてください。
㉟ 3,600,000円以上 6,600,000円未満		A × 0.6 + 100,000円
㊱ 6,600,000円以上 8,500,000円未満	A × 0.7 - 80,000円	
㊲ 8,500,000円以上	A × 0.8 - 440,000円	
㊳ 6,600,000円以上 8,500,000円未満	年間総収入金額 × 0.9 - 1,100,000円	
㊴ 8,500,000円以上	年間総収入金額 - 1,950,000円	

年間総収入金額から、 年間年金所得金額を計算する方法

受給者の年齢	年間総収入金額(A)	年間年金所得金額	受給者の年齢	年間総収入金額(A)	年間年金所得金額
65歳以上の方	㉗ 110万円以下	年間年金所得=0	64歳以下の方	㉗ 60万円以下	年間年金所得=0
	㉘ 110万円を超え 330万円未満	(A) - 110万円 - 最高10万円※		㉘ 60万円を超え 130万円未満	(A) - 60万円 - 最高10万円※
	㉙ 330万円以上 410万円未満	(A) × 0.75 - 27万5千円		㉙ 130万円以上 410万円未満	(A) × 0.75 - 27万5千円
	㉚ 410万円以上 770万円未満	(A) × 0.85 - 68万5千円		㉚ 410万円以上 770万円未満	(A) × 0.85 - 68万5千円
	㉛ 770万円以上	(A) × 0.95 - 145万5千円		㉛ 770万円以上	(A) × 0.95 - 145万5千円

年間給与所得金額

(なまえ)	百	十	万	千	百	十	円
-------	---	---	---	---	---	---	---

年間給与所得金額

(なまえ)	百	十	万	千	百	十	円
-------	---	---	---	---	---	---	---

年間所得金額合計 (A)

百	十	万	千	百	十	円
---	---	---	---	---	---	---

年間年金所得金額

(なまえ)	百	十	万	千	百	十	円
-------	---	---	---	---	---	---	---

年間年金所得金額

(なまえ)	百	十	万	千	百	十	円
-------	---	---	---	---	---	---	---

その他の所得者記入欄

年間所得金額							
(なまえ)	百	十	万	千	百	十	円

控除額合計 (B)

百	十	万	千	百	十	円
---	---	---	---	---	---	---

年間所得金額合計 (A) から控除額合計 (B) を差し引いたものをここに記入してください。

百	十	万	千	百	十	円
---	---	---	---	---	---	---

計算後の月収額

円

この月収額を表面の計算後の月収額の欄に記入してください。

計算後の月収額が次に該当する方が申込みことができます。

- ・ 申込みされるご本人(名義人)の年齢が50歳(※)未満の場合 123,000円以上487,000円以下
 - ・ 上記以外の場合 158,000円以上487,000円以下
- ※申込み日現在の年齢となります。

控除額		
控除	①同居及び扶養親族控除	〔入居しようとする親族(本人を除く)及び遠隔地扶養親族〕 38万円 × 人 = 万円
特別控除	②老人控除対象配偶者控除 ③老人扶養控除	10万円 × 人 = 万円
	④扶養親族控除	25万円 × 人 = 万円
	⑤障がい者控除	27万円 × 人 = 万円
	⑥特別障がい者控除	40万円 × 人 = 万円
	⑦寡婦控除	最高27万円 × 人 = 万円 (計算後の所得金額が27万円未満のときは、その額)
	⑧ひとり親控除	最高35万円 × 人 = 万円 (計算後の所得金額が35万円未満のときは、その額)

※月収額の計算方法については「入居申込みのご案内」7～16ページをご覧ください。